

経法商学科（共通科目）

- 【沖縄大学の理念と共通科目】 沖縄大学の基本理念である「地域共創・未来共創の大学へ」を実現するために、他者との対話と協働を通じてより良い社会を作っていく力（共創力）を身に付けるための基礎を養成します。
- 【共通科目の学習・教育目標】 複眼的・総合的思考を可能とする幅広い教養を身に付けるとともに、他者と対話しながら主体的に学ぶことのできる能力（汎用的能力・ジェネリックスキル）を修得します。
- 幅広い教養・・・「沖縄関連」「総合」「人間・社会」「自然・環境」の科目群を通じて身に付けます。
- 多様性を理解・受容できる能力、ものごとを複眼的・総合的に考える能力を身に付け、共創力の基礎となることを目指します。
- 汎用的能力・・・「健康関連」「言語関連」「情報処理関連」「キャリア形成・資格対策」「問題発見演習」の科目群を通じて身に付けます。
- 健康管理能力、日本語・外国語能力、情報活用能力等、どの分野を専攻する上でも必要となる汎用的能力（ジェネリックスキル）を養成することを目指します。

必修 選択必修

区分	学習・教育目標	1 年次		2 年次		3 年次		4 年次
共通科目	沖縄関連	沖縄の言語	沖縄の自然	沖縄の地理	沖縄の芸能論	沖縄の女性史	沖縄の芸術	
		近代沖縄文学	現代沖縄文学	現代沖縄学入門	沖縄と移民	沖縄戦と記憶の継承(入門)	沖縄戦と記憶の継承(フィールドワーク)	
		沖縄の文化Ⅰ・Ⅱ	沖縄の民俗Ⅰ・Ⅱ					
	総合	戦後の世界	沖縄大学論		ジェンダーから見る社会	現代社会のしくみ	ジャーナリズム論	
		現代の世界	戦後の日本と沖縄	ソーシャルイノベーション入門	ジェンダー学	地域活性化システム論	社会福祉とジェンダー	
	人間・社会	現代社会と哲学	言語学入門	心理学入門	現代社会の教育	平和と人権	倫理学入門	
		文学入門	政治学入門	青年期のこころの発達	現代社会論	歴史のみかた	メディア文化論	
		法学入門	社会人類学入門	文化人類学入門	文化社会学	日本国憲法	※教職履修者のみ	
	自然・環境	生活の中の数学	統計学	自然科学概論	人類の進化と適応	環境と社会	環境概論	
		教養数学Ⅰ・Ⅱ	統計解析入門	地球の科学と災害	生物保全Ⅰ・Ⅱ	環境マネジメント演習	地域環境計画	
共通科目	健康関連	健康運動演習a	健康運動演習b					
			健康運動演習c					
	言語関連	日本語のシステムⅠ	日本語のシステムⅡ					
		日本語ライティングⅠ	日本語ライティングⅡ	スペイン語Ⅰ・Ⅱ	フランス語入門	ベトナム語入門		
		Oral EnglishⅠ	Oral EnglishⅡ	オーラル韓国語Ⅰ・Ⅱ	ベーシック韓国語Ⅰ・Ⅱ	手話入門		
		Basic EnglishⅠ	Basic EnglishⅡ	日本語ⅠA	日本語ⅠA	日本語Ⅲ	日本語表現法Ⅰ	
		オーラル中国語Ⅰ	オーラル中国語Ⅱ	日本語ⅠB	日本語ⅠB	日本語Ⅳ	日本語表現法Ⅱ	
		ベーシック中国語Ⅰ	ベーシック中国語Ⅱ	※日本語を母語としない学生の場合				
	情報処理関連	情報リテラシーⅠ	情報リテラシーⅡ	情報倫理	情報システム概論	ロボットプログラミング演習	プレゼンテーション演習	
	キャリア形成・資格対策	キャリアデザイン入門			キャリア開発論	キャリア選択論		
共通科目		TOEIC(Reading)	TOEIC(Listening)	英検対策Ⅰ・Ⅱ				
		ワープロ資格試験対策講座	表計算資格試験対策講座	プレゼンテーション資格試験対策講座				
	問題発見	問題発見演習Ⅰ	問題発見演習Ⅱ	2年次の基礎演習へとつなげます。				

経法商学科（専門科目）

学部設置の経緯（ディプロマ・ポリシー）
経法商学科では、以下4項目の取得と卒業の条件を満たした上で、以下のような能力・資質を養成し、それらを総合的に活用できる学生に学位を授与するものとします。

（１）幅広い教養と複眼的・総合的思考力
人間・社会および沖縄地域などについて理解を深め、幅広い教養を修得し、複眼的・総合的な思考をすることが出来ます。

（２）主体的な学習力と他者との協働力
大学において身につけた知識、思考力、判断を基とし、長期的な視点でキャリア形成を遂行することが出来ます。

また、さまざまな現場の課題に対し、多様な人々と協力しながら、主体的に問題解決に取り組み、行動し、実践的に活躍できます。

（３）地域貢献能力
沖縄の自然・歴史・産業・文化等の特性を理解し、地域の課題を国際的な文脈でとらえ、新たな可能性に挑戦できます。

（４）専門的知識・技能の活用力
法律・経済・経営の視点に立脚し、社会教養に裏付けられた思考・分析ができます。

区分	学習・教育目標
演習	問題解決能力、応用力を身に付けます。
基幹科目	それぞれの専門領域を横断する総合的な問題解決力を身に付けるため、法律・経済・経営の基礎知識を横断的に学びます。

自身の関心や将来希望している進路に応じて効果的に学習ができるように、2年次以降は3コースに分かれます。

専 門 科 目	コ ー ス 専 門 科 目 及 び 自 由 選 択 科 目 （ コ ー ス に よ っ て 異 な る ）	法律行政コース
		法を社会のシステムの一つとして認識しつつ、法の根本に関する理解、法の機能、利害調整の法的仕組み、法の解釈のあり方等について幅広く学びます。加えて、これらが実践される場である行政における法制度と運営の仕組みに関する理論と実際を学びます。法理論に基づいた問題発見能力、問題解決能力を養うことで、地域に貢献する人材を育成します。
		経済経営コース
		経済・経営システムの現状を学び、諸問題を掘り出し、その解決策を講ずる実践的学習を行っています。ICTの発展やアジアの中枢として注目される「今後の可能性」において、新たな産業・経済のあり方、企業力の向上などを研究・学習し、自らプレゼンテーションできるプロの人材を育成します。
		地域社会コース
		法律・経済・経営の基礎を身につけつつ、より地域社会に比重をおき、沖縄の歴史や文化、経済、社会、政治に関する基本的な知識を学び、幅広い社会教養を学びます。地域社会を多角的・総合的に分析し、また、国際的視野をもって、地域の課題や問題解決に自ら取り組む人材を育成します。
		上記3コースの科目も含めた全ての専門科目から幅広く専門知識を学習します。

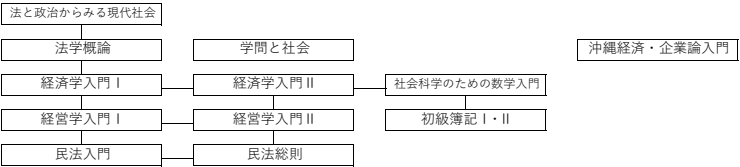
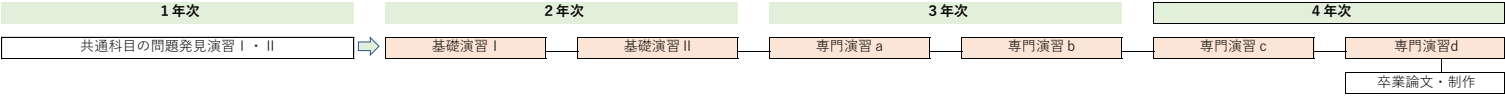
学習・教育目標

現場重視の総合教育を行い、世界や地域で生じている様々な問題を自ら発見し、理論的に考え、解決の方策を見出す力を身に付けます。
また独自の歴史・文化等を持つ沖縄の地域特性を活かし、持続可能で魅力ある生活環境づくりについても考察し、地域社会に貢献しうる人材の育成を目指します。

履修系統図

必修

選択必修



※色枠の科目は当該色のコースでも履修を推奨。緑はすべてのコースで推奨。

